

なぜ人工衛星を打ち上げるの？
 どんな仕事をしているの？
 私たちの暮らしに役立っているってホント？
 人工衛星が地球を救うって!?

数千万～2億年くらいの未来には、ハワイやオーストラリア大陸が日本にくっついちゃうかも!?なんて話、聞いたことないですか？

一日では目に見えませんが、大地は日々変化しています。そして、時には火山活動や地震などによってその表情を一瞬でガラリと変えてしまうこともあるんです。

大地を常に見守り、最新の表情を知るために

私たちは生活のあらゆる場面で地図を使っていますが、地球はとても広いので、精密な地図が整っていない地域や地図を作るための調査が困難な地域がたくさんあります。でも、宇宙にいる人工衛星ならどんなに険しい山も、うっそうとした密林の奥地でも、ひとつとびで観測できてしまいます。

いまJAXAが開発している陸域観測技術衛星 (ALOS) は、地球の地形や植生を観測し、世界中の高精度な地図を作成したり、その地図情報を利用して、私たちの町づくりや地形の調査をするために、とても重要な役割をもっています。

その日の気分で違う!?

大地の表情

メリー・クリスマス!



おや、ここには道があったはずじゃが？あれ？この湖、去年と形が変わってるぞ!?

去年のクリスマスから1年で地球はそんなに変化しているんじゃないかな。そんな地球の変化をみんなちゃんと分かっておるのかのお？

いつでも大地を見比べて、私たちの生活を支えます

かけがえのない自然を見守り、私たちがいることのできない大地の表情を宇宙から教えてくれること、災害が起きたとき、その土地の状況をいち早く調査してくれること…

地図を作成するために必要なデータは、私たちの自然や社会、生活を守るために役立つのですね。



陸域観測技術衛星ALOSは
 つぎのページで詳しく紹介!

火山の噴火で山の形が変わったよ。

地震や大雨による土砂崩れで地形が変わってしまったよ。

森の木がどんどん減っていくよ。

